



第52号

発行日

2017年5月15日
《隔月15日発行》

石産協通信

sekisankyo tsuushin

石を愛するコミュニティ



一般社団法人

日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階
Tel:03-3251-7671 Fax:03-3251-7681
http://www.japan-stone.org/
企画・編集・発行:広報委員会

第8回 定時総会2017

2017年6月22日(木) 第一ホテル東京シーフォート

今 年は基調講演もなければ、パフォーマンスやツアーもありません。小柴地区長を初めとする北関東・信越地区の会員にお手伝いいただき、次年度以降の定時総会・地方開催を目指して、できるだけコンパクトな総会にしたいと思っています。今回の目玉「ザ・討論会」では竹ノ内氏が進行、スタイリッシュアイデアの皆さんにお手伝いいただき、シナリオ・プランニングの手法を取り入れ、会員一人ひとりに業界、石産協について「ザ・討論」していただきます。だまっただままでは帰れません、ぜひ天王洲アイルへお集まりください。

[定時総会実行委員長 谷合 正]



今 回の総会の特徴は、「超参加型」であるということです。大討論会では、2時間半、未来に向かって、業界人であるわれわれ一人ひとりがなにをすべきかを、徹底的に話し合いをします。また、総会に上程される議案について、テーブル単位で話し合い、コメントを出します。このような双方向のやり取りから「前向きなエネルギー」と「石産協会員としての一体感」が生み出されることを期待しております。[ザ・討論会進行 竹ノ内壮太郎]

事務局より▶ 第8回定時総会の委任状未提出の方は期日までに必ず事務局へお送りください。総会資料は5月末に発送します。これをもとに総会が進みますので事前にお目通しいただき、当日必ずお持ちください。

実行委員長
谷合 正総司会
小柴 庄市討論会進行
竹ノ内 壮太郎

定時総会の翌日はみんなでストーンアシスト展示会に行こう!
第3回目の開催となる展示会テーマは「業界の流行や旬!」

ストーンアシスト2017 in Tokyo

2017年6月23日(金) CIVI研修センター秋葉原(JR秋葉原駅近く)



出展業者20社が業界のいち押し・売れ筋商品を展示・紹介。
また、業界で注目される6社が業者セミナーを開催!
さらには、関連部会企業女子がみなさまの来場をお待ちしております。

アンケート記入者に抽選で、全国各地の「名産品」が当たる企画あり!
詳しくは同送の「展示会無料招待状」をご覧ください。

[関連部会長 竹ノ内壮太郎/SA実行委員会]

事務局から
お知らせ

◎新年度「年会費の徴収について」

4月1日から新年度が始まりました。2017年度年会費は6月27日(火)ご指定口座から自動引き落としです。請求書は6月初旬にお送りします。

石産協通信同封サービスを行っています。自社の宣伝にご利用ください。(詳しくはHPまたは事務局まで)



坂口登さん

茨城県
(有)坂口石材工芸
代表取締役

**石の街真壁の
匠の技は
永遠です。**

私は『石の街真壁』、茨城県桜川市真壁町に生まれ育ちました。私の家は残念ながら石屋じゃなかったのですが、当時真壁町には石屋さんの子どもがたくさんいました。学校ではクラスの三分の一の家庭が石材業に係っていたと思います。石屋に憧れて20歳の時に、役物(やくもの)加工屋に見習いに入って約3年、23歳で独立し日本一の加工屋になると誓い、バブル期で友達が毎晩遊びまくっている中、毎晩10時過ぎまで残業して(今もですが笑)30年、私も今年で50歳になります。

私の夢ですが、この石の街真壁の匠の技と人材をずっと残して行きたいと思ひます。石の仕事は何百年経っても残ります。自分が作った石塔に何百年もの間、手を合わせていただける物を作っている、そう思うだけで幸せです。

この想いを夢のボタンに託して、出来るだけ多くの人に手渡したい。

わたしの夢



緑間浩市さん

神奈川県
(株)沖セキ
代表取締役

**スマホアプリ
(葬送業界専用)
で日本を幸せに!**

8月テストマーケティング開始

私の夢はIoTで日本中を幸せにする事。(最後は世界を)現在、沖セキは葬送業界初の機能を持つスマホアプリを開発中で、墓石・仏壇を持っている人がお墓・仏壇を持って良かったな〜と思え、葬儀を行った人も良かったと思え、またそれにかかわる業界までが幸せになるアプリをスタートします。このアプリを弊社のお客様を通じて全国に広め、葬送業界が一般市民から見ても身近で大切な業界に写るよう取り組んで行きたいと考えております。エンディング産業展には発表予定。弊社とお取引のない方もお問い合わせください!! アプリで売上倍増だ!!

支部スポットライト

香川県支部

沖山 功氏による講演会を実施 「リオデジャネイロオリンピックに参加して」

2017年4月15日(土)

4月は全国で支部総会が開催されます。1年に一度のこととはいえ、動員には頭を悩ます支部長も多いと思ひます。香川県支部では一人でも多くの会員の参加を促すために今年度の総会后、講師に沖山功氏(東京都八丈島出身50歳)を招き、「リオデジャネイロオリンピックに参加して」と題した講演会を企画しました。

沖山氏はレスリングの選手としても高校インターハイ2位、国体1位と素晴らしい戦績があり、指導歴も長く多くの選手を指導しておられます。現在は香川中央高校で教諭をしながら、平成27年にレスリング国際審判員15級(日本では3名のみ)を取得されています。

オリンピックの話では他国では裏取引が行われることもあるが、日本の審判員は世界中で一番の信用度があるとお聞きしました。

講演後の質問では、選手の指導方法でコミュニケーションの大切さを教えていただき、スポーツも会社も信頼が一番だと感じました。

東京オリンピックでも活躍して頂けると思ひますので、沖山功氏にぜひご注目ください。[香川県支部長 岡谷健二]



講師の沖山功氏

ネットワークこそ、会員メリット

3月の下旬、K大学の国際文化財・文化研究センターの教授から問い合わせがありました。

その先生はエジプトの遺跡の保全プロジェクトに関係し、遺跡岩盤の品質評価やセメント、岩石強化剤を使用した岩盤の品質改善や補修を行っておられます。しかし、エジプトの遺跡の現場での実験や作業には時間的制約が大きく、岩石を日本に持ち帰って室内実験を行いたくても国外持ち出しが厳しく、実現できていなかったそうです。そこで、エジプトの遺跡の石に近い琉球石灰岩を入手して、日本で化学の先生達と一緒に実験を行いたいと考えておられました。しかし、琉球石灰岩の入手に動かれましたがなかなか見つからず、細い糸をたどって当店に問い合わせたところ、

そんな依頼を受けた私は、屋良沖縄県支部長に電話をしました。そうするとあっさりと「ウチにありますよ」とのお返事でした。依頼を受けてわずか1分。大学の国際文化財・文化研究センターが手を尽くして入手できなかったものが、当会のネットワークだとわずか1分で手配できてしまう——これこそ、墓石小売店だけではなく、石材に関するありとあらゆる業種が同じ正会員として席を同じくする石産協最大の会員メリットだと、改めて感じた出来事でした。[大阪府支部 射場一之]

輸入卸商部会

定例部会 2017年4月12日(火)・13日(水) 北海道札幌市

恒例の部会開催ですが、今年度1回目は北海道札幌市での会議、翌日は真駒内滝野霊園と北海道中央霊園を見学しました。輸入卸商部会としては、海外の生産拠点に関する情報の発信という役割も果たしながら、墓石の需要減少を食い止める方策を、墓石部会など他の部会とも連携しあいながら見出すための現状把握を目的とした研修でした。個人墓、樹木葬など今の時代のニーズに合わせた墓石の販売を呼び水として、従来の一般墓石の販売も伸ばすという思い切った販売方針は非常に参考になりました。

石材輸入の現状

まず全体的な石材製品の輸入量(図1参照)です。このデータからわかることは、全体的なボリュームが半減していることです。これは墓石の小型化、埋葬の多様化、基本的な需要の低下など複合的な要因が考えられます。次に原石の輸出量です(図2参照)。この数字からは日本材の中国加工品の需要の動向が推測できます。全体的なボリュームは減少しており中国、四国地方の高級石材の需要が減っていることは容易にわかりますが、日本材の中でも相場が手頃な東日本の石材が西日本の方にも使われてきていることが推測できます。

関連部会

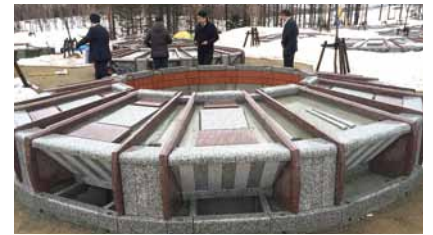
シナリオ・プランニングの取り組み

10年後の日本はどうなっているのでしょうか？ 少子高齢化がすすみ、生産労働人口は減少し、一方、AI(人口知能)の進化により、多くの職種が不要になると予測されています。そのなかで、みなさんの石材関連の多様なお仕事はどうなっているのでしょうか？ 全く不透明と言わざるを得ないのかもしれませんが、少なくとも、複数の未来シナリオを検討し、変化に備える、少しでもよりよい業界の未来のためにできることは取り組むという姿勢が大切かと考えます。加えて、自分たちの地域の石材業はどうなっているのか、それに対してどう働きかけるのかという、ミクロな視点も必要かと考えます。次回総会での大討論会では、複数のビジュアルな未来シナリオをみなさんにお見せしたうえで、一人一人が力強く動き出す出発点になることを願っています。

[関連部会長 竹ノ内壮太郎]



北木島での合宿



今号では、輸入墓石材の流通をピックアップしてみました。財務省貿易統計による実績のなかで関東圏、関西圏の主要港のそれぞれ2006年と2016年の数字です。このことから墓石需要の縮小が見て取れます。まずは現状把握、そしてどのように体制を整えるか。当部会では情報交換などを盛り込み、2か月ごとに部会を開催しています。主に東京都内で行っていますが、その都度ご案内しておりますので、ぜひご参加ください。[輸入卸商部会長 望月秀康]

図1. 石材製品(墓石類他)輸入量(統計品目番号:680293-000(単位:トン))

	関東圏主要港 (横浜、東京、千葉、つくば港の合計)	関西圏主要港 (大阪、神戸、水島港の合計)
2006年	570,708	256,473
2016年	286,830	104,118

図2. 原石:港別輸出実績(統計品目番号:2516.11-000(単位:トン))

	関東圏主要港 (横浜、東京、千葉、つくば港の合計)	関西圏主要港 (大阪、神戸、水島港の合計)
2006年	10,334	29,623
2016年	11,159	20,003

公正競争規約検討特別委員会

このままで良いのか？
墓石業界

2015年の国民生活センターへの相談件数を調べた結果、仏壇・葬儀関係が約600件に対し、墓石関係はその倍の約1200件あることが分かりました。全体の建立本数からすれば僅かな数字かもしれませんが、僅かな業者のために、一般の方からすると石材業界は胡散臭い、分かりづらいものになっていないでしょうか？ 食品を購入するように、どこでどのような素材を使って、どのように加工されたものが手に取るように分かる、判断ができる。また、仕上がった後も間違いなく出来たことを確認できる、そのような業界でありたいものです。そのためには業界だけで検討するのではなく、行政のご指導をいただきながら、一般の方のご意見も公的にいただきながら、ルールづくりを進めていくことが必要です。ぜひとも公正取引協議会が設立できますように、会員みなさまご理解とご協力を宜しく願います。[委員長 白木秀典]



お墓ディレクター NEWS

お墓ディレクター1級 委員会メンバー大募集!!

お墓ディレクター委員会では、現在新しい仲間を募集中です。主な活動内容は検定試験の企画運営や1級取得者を対象にした研修会の企画運営など、他にも事業は盛りだくさん。ぜひ、一緒に活動しませんか?全国から集まった志の高いメンバーと切磋琢磨し、スキルアップにも繋がり、また自身のネットワーク作りにも必ず役に立ちます。この機会に一度委員会の見学にいらしてください。お待ちしております!!! [お墓ディレクター委員会メンバー同]



お墓ディレクター委員会 湯浅 篤



お問い合わせ 石産協事務局 TEL.03-3251-7671 / FAX.03-3251-7681 Eメール:office@japan-stone.org

「母の日参り」プレス発表報告 (当会がパートナー企業として参加)

2017年4月26日(水) 御茶ノ水・ワテラスコモン

母の日は、5月第2日曜日です。100年前、アメリカ フィラデルフィアでアンナ・ジャービスという女性が亡き母を偲んで「一輪の白いカーネーション」を送ったことから始まりました。(株)日本香堂はある営業マンの「母の日はお線香が売れる」という一言から2008年より「母の日参り」の活動を展開しています。



- 掲載されたメディアの一部
・フジテレビ「みんなのニュース」
・日テレ「NEWS 24」
・TBSラジオ
・産経ニュース
・毎日新聞 ほか

当会は、この活動に賛同し、2014年よりパートナー企業・団体として参加。オリジナルのポスターを作成し、石産協通信3月号に同封・配布することで1300社の会員企業店頭と地域の寺院など関係先へもこの活動が広がっています。本年度のプレス発表では、パートナー5社・5団体からそれぞれ「母の日参り」への取り組みを発表。続いて、奥下和彦氏デザインの「母の日参り」ロゴ製作発表。最後に、女優の高島礼子さんによる三行詩の朗読がなされました。昨年の倍を超える50社のマスコミ関係者が集合し、会場は熱気を帯びていました。スチール撮影では、各所から「カシャカシャ」というシャッター音が聞こえ、さながらテレビでよく目にする緊急記者会見の様を想像してしまいました。今回は、規模が大きく、同時にマスコミへの露出度かなり増えました。背面には、「石産協マーク」がしっかりと載っています。これがメディアを通し全国に流れたことに驚きを隠しません。それもかなりの数になります。パートナー企業・団体は、今後も増える予定で「母の日参り」が更に拡大していく予感がしたプレス発表となりました。

当会が推進する「秋分の日はお墓参りの日」「誕生日はお墓参りの日」の活動を連動させ、マスコミへの「お墓参り」の文字がより多く露出することが狙いです。そして、その結果「お墓参りの頻度」が増えることを願うばかりです。

[広報委員会 上野國光]

射場会長、塩崎厚生労働大臣と意見交換

2017年3月8日(水) 厚労省本省庁舎大臣室(東京・霞が関)



塩崎泰久厚生労働大臣と、かねてより同郷で旧知の関係にある野中信辰氏(前愛媛県支部長)が当会で取り組む事業や活動内容を報告。その甲斐あって塩崎大臣と射場会長の面談が叶いました。

射場会長は、冒頭に協会概要や活動の目的を説明し、現代を取り巻くさまざまな社会問題に触れながら、近年は供養の心が失われつつあり、見えないものに手を合わすという習慣が日本人にとって大切ではないかと意見を述べました。それに対し、塩崎大臣も自分が子どものころは仏壇にごはんを備えるのが日課であった。また身内の祈願や選挙前などは、ことあるごとにお墓参りに行っているなど「感謝の気持ちを育むには幼少期からの教育が必要である」と述べられました。約15分と短い時間でしたが、終始和やかな雰囲気でした。今回の表敬訪問は、我々石材業界が今後も行政や立法的な手助けが必要となる中、意義ある面談となりました。[広報委員会 永谷吉局]

ジャパンストーンショー 2017

2017年8月23日(水)~25日(金) 東京ビッグサイト 東5ホール

ジャパンストーンショーエリアでは、様々なイベント、セミナーを企画しています。墓石部会、加工部会、関連部会、次世代共育委員会、顧客満足推進委員会が、持ち帰ることのできる情報セミナー、身につく講習会などを企画しています。6月中旬に招待券を一斉発送予定です。席数に限りがありますので、ぜひお早めにご登録ください。



Table with 3 columns: Date, Event Name, Location. Includes 5月17日(水) 東京都 第1回理事会, 6月7日(水) 東京都 第2回正副会長会議, 6月22日(木) 東京都 第8回定時総会, 6月23日(金) 東京都 ストーンアシスト in Tokyo.

Table with 3 columns: Date, Event Name, Location. Includes 5月16日(火) 東京都 全国支部長会議, 6月9日(金) 香川県 顧客満足推進委員会, 5月17日(水) 東京都 総会実行委員会, 6月15日(木) 静岡県 広報委員会, 5月18日(木) 東京都 ストーンショー運営委員会, 6月21日(水) 東京都 輸入卸商部会, 5月18日(木) 東京都 シナリオプランニング(関連部会), 7月19日(水) 東京都 次世代共育委員会, 5月25日(木) 東京都 お墓ディレクター委員会, 7月20日(木) 東京都 墓石部会.

PRAY for (ONE) 協賛団体募集中. 祈り鶴、広げませんか! 英訳ホームページ、パンフレット制作中。海外発信していきます。Webサイトにアクセスして下さい!! http://prayforone.jp/

日本が誇る素晴らしい石工たちの魂の仕事。ishiku 石工男子 49Dc. 石工男子増員中! あなたもエントリー! ※エントリー申込みについては石産協事務局までご連絡ください。

